廣瀬ゼミ

○基本情報

テーマ:「地域から公共政策を考える」

日時:毎週火曜日4・5限

場所: F505 教室

○活動内容

●文献購読、ワールドカフェ

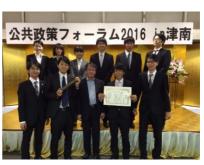
毎年一つの大きなテーマのもと学習します。文献購 読で多角的な見方、考え方を学び、それに関連する



テーマについてワールドカフェ形式で討論を行います。ワールドカフェとはディスカッションの一形式で、少人数のグループに分かれて討論し、グループのリーダーを残して何度かメンバーを入れ替えるやり方です。その際に自由に飲食をすることが認められていて、リラックスした雰囲気で行われるのが特徴です。 今年は「人口減少時代に都市をどうするべきか」というテーマで学習しています。

●政策コンペ

政策コンペとは、毎年秋に行われる日本公共政策学会主催の大会で、大学生が地域の政策を考え、提言するものです。廣瀬ゼミにとって三回目の出場となった今年は、見事、「ニューグリーンピア津南賞」を受賞することができました。来年は奈良市で開催されますが、最優秀賞を目指して出場する予定です。



●夏合宿

今年は政策コンペに向けた調査を兼ねて、コンペの開催地である新潟県津南町に行ってきました。6 班に分かれて町内の様々なところでお話を聞いたり、見学したりしました。

●ゼミ論文

秋学期にはゼミ論文を執筆します。テーマは各自で設定し、先生にアドバイスを頂きながら仕上げます。

○教授紹介



廣瀬克哉教授

法政大学法学部教授、常務理事。奈良県出身。専門 は行政学、公共政策学。自治体 議会改革の第一人者。

先生は博識で温和な方です。また、アップル製品やSNSを使いこなし、若手ミュージシャンのライブに行くなど若者文化にも精通しています。